



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 森永乳業株式会社
コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 大貴 陽一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	153,773	2.0	4,414	23.6	4,700	22.7	2,901	56.6
25年3月期第1四半期	150,763	2.3	3,570	△32.5	3,830	△31.3	1,852	△26.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 3,288百万円 (101.8%) 25年3月期第1四半期 1,629百万円 (△39.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	11.75	11.72
25年3月期第1四半期	7.39	7.37

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	372,858		118,285			31.5
25年3月期	368,498		116,750			31.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 117,529百万円 25年3月期 115,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	7.00	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	320,000	0.9	9,800	1.9	10,000	2.0	4,700	△9.3	19.03
通期	598,000	1.2	11,500	13.1	12,000	13.7	5,100	1.7	20.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	253,977,218 株	25年3月期	253,977,218 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	7,027,174 株	25年3月期	7,022,892 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	246,951,798 株	25年3月期1Q	250,633,123 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策への期待感を背景に、円高の是正や株価の上昇等、緩やかな持ち直しが見られました。しかしながら、海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念により、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、消費者の節約志向が定着する一方で、原材料やエネルギーの価格高騰の影響もあり、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や販売促進費の効率的な支出など、徹底的なローコストオペレーションにも取り組みました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、ヨーグルトや乳飲料などは前年同期実績を上回りましたが、チーズ、牛乳類、粉乳などが前年同期実績を下回ったことから、合計では前年同期比0.4%減の1,152億6千万円となりました。一方、連結子会社の売上高は前年同期実績を上回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比2.0%増の1,537億7千3百万円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比23.6%増の44億1千4百万円、経常利益は前年同期比22.7%増の47億円、四半期純利益は前年同期比56.6%増の29億1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、社債の償還により「現金及び預金」は減少しましたが、主に季節的要因により「受取手形及び売掛金」や「商品及び製品」が増加したことに加え、当第1四半期連結会計期間より従来非連結子会社であった浦幌乳業㈱を連結子会社としたことによる有形固定資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ43億5千9百万円増の3,728億5千8百万円となりました。

負債の部は、社債の償還により借入金及び社債の総額は減少しましたが、季節的要因等もあり、「支払手形及び買掛金」や「電子記録債務」、「預り金」が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ28億2千4百万円増の2,545億7千3百万円となりました。

純資産の部は、「利益剰余金」の増加により、前連結会計年度末に比べ15億3千5百万円増の1,182億8千5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の31.4%から31.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

有形固定資産の減価償却方法の変更

従来、当社及び国内連結子会社は、建物を除く生産設備等の有形固定資産の減価償却については、主として定率法（一部の事業所、子会社では定額法）を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間よりすべての有形固定資産について定額法に変更しております。

この変更は、長期ビジョンにおいて、「生産性の抜本的な改革」により生産設備の集約及びリニューアル促進や「国際競争力の強化」により海外における設備投資の増加が見込まれる方針を策定したことを契機に有形固定資産の減価償却方法について再検討した結果、今後の当社及び国内連結子会社の有形固定資産は、耐用年数内で安定的に稼動することが見込まれることから、より適切な費用配分を行うため有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更することが、使用実態をより正確に反映するものと判断したことによるものであります。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ470百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,612	9,085
受取手形及び売掛金	56,144	63,620
商品及び製品	31,256	33,326
仕掛品	990	744
原材料及び貯蔵品	6,646	6,901
その他	15,355	15,536
貸倒引当金	△655	△613
流動資産合計	127,348	128,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	68,691	69,474
機械装置及び運搬具（純額）	58,176	60,016
土地	73,501	73,556
その他（純額）	10,149	10,719
有形固定資産合計	210,518	213,766
無形固定資産	5,827	5,831
投資その他の資産		
投資有価証券	14,515	14,614
その他	10,465	10,221
貸倒引当金	△177	△176
投資その他の資産合計	24,803	24,658
固定資産合計	241,150	244,257
資産合計	368,498	372,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,192	66,600
電子記録債務	5,025	5,882
短期借入金	4,863	5,048
1年内償還予定の社債	15,000	—
1年内返済予定の長期借入金	11,331	11,319
コマーシャル・ペーパー	—	3,000
未払法人税等	726	1,025
未払費用	30,013	29,582
預り金	22,591	27,164
その他	10,721	10,933
流動負債合計	159,466	160,556
固定負債		
社債	45,000	45,040
長期借入金	25,088	27,214
退職給付引当金	11,525	11,690
その他	10,668	10,071
固定負債合計	92,282	94,016
負債合計	251,748	254,573
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	74,126	75,440
自己株式	△2,298	△2,299
株主資本合計	112,974	114,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,091	3,313
繰延ヘッジ損益	△0	7
為替換算調整勘定	△225	△78
その他の包括利益累計額合計	2,865	3,241
新株予約権	196	196
少数株主持分	713	559
純資産合計	116,750	118,285
負債純資産合計	368,498	372,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	150,763	153,773
売上原価	104,632	107,089
売上総利益	46,130	46,684
販売費及び一般管理費	42,560	42,269
営業利益	3,570	4,414
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	266	242
受取家賃	126	138
持分法による投資利益	28	71
その他	329	331
営業外収益合計	769	799
営業外費用		
支払利息	407	353
その他	103	160
営業外費用合計	510	513
経常利益	3,830	4,700
特別利益		
固定資産売却益	14	1
負ののれん発生益	—	140
受取補償金	—	359
特別利益合計	14	501
特別損失		
固定資産処分損	69	67
公益財団法人ひかり協会負担金	475	490
その他	80	50
特別損失合計	624	608
税金等調整前四半期純利益	3,219	4,594
法人税等	1,342	1,682
少数株主損益調整前四半期純利益	1,876	2,911
少数株主利益	24	9
四半期純利益	1,852	2,901

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,876	2,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△380	221
繰延ヘッジ損益	△8	8
為替換算調整勘定	141	146
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△247	376
四半期包括利益	1,629	3,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,564	3,278
少数株主に係る四半期包括利益	64	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

第1四半期販売実績(個別)

(単位:百万円)

製品分類	平成26年3月期 第1四半期実績		
	金額	前同差	前同比(%)
市乳計	54,247	197	100.4
牛乳類	18,283	△ 280	98.5
乳飲料等	17,453	262	101.5
ヨーグルト	14,574	483	103.4
プリン等	3,936	△ 268	93.6
乳製品計	22,545	△ 1,050	95.5
練乳	1,189	△ 31	97.4
粉乳	7,980	△ 278	96.6
バター	3,087	△ 11	99.6
チーズ	10,288	△ 729	93.4
アイスクリーム	14,093	△ 130	99.1
その他計	24,374	578	102.4
飲料	6,160	5	100.1
その他	18,213	573	103.3
合計	115,260	△ 404	99.6

(注)その他計のその他には、ゼリー、クリーム類などが含まれる

※上記の個別売上高については、法定開示におけるレビュー対象ではありません。